

## “輝け！ひぐみっ子” だより

～東汲沢小学校教育目標「学びあい 高めあい まちとともにあゆむ ひぐみっ子」～

☎861-5531

<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/higashigumisawa/>

満開を待つ学校の桜

一年間、ありがとうございました。

校長 丹羽正昇

先日、卒業証書授与式が行われました。その際、卒業生へのはなむけとして「言葉を自覚する人」になってほしいという話をしました。卒業生と私は、本の書評を書くという学習をしました。書評とは、本を読んで得た読後感や自分の考えをもとに、評価をするというものです。その学習で得たものは、自分の言葉で表現するということの大切さです。他の人の言葉で自分を表現したり、他の人の言葉で自分の言いたいことを表したりするのではなく、自分だけの言葉をとことん追求する。それは、まるで自覚をもった大人への階段をだんだんと上っているような感覚です。自分の言葉に自覚的になることで、人は自分の存在や成長を自覚することができる。自分の言葉を自覚することが、自分のよりよい生き方を自覚することなのだ、私は考えています。

書評に挑戦する学習で出会った『やまなし』『注文の多い料理店』などの作者である宮沢賢治も、自分の言葉をとことん探究した人です。賢治は、自分の生み出した作品を生涯完成させることはなかったとされています。一度完成させた作品でも満足せず、絶えず表現や言葉を見直し、粘り強くあきらめずに言葉を選び続け、最高の作品になるようにと願いながら、亡くなるまで推敲し続けました。自分の言葉は、自分が納得したものを使いたい。納得できるまでは、どこまでも言葉を探し、求め続けたい。誰かに、何かを伝えたいと強く願ったとき、人にはこれほどまでにすばらしいかと方法があることを、賢治は私たちに教えているようです。

人には言葉があります。文字、話し言葉、手話、音符やピクトグラムのような記号、所作、身振り手振りなど、その形は様々です。そんな多種多様で魅力的な言葉を、時に、人は使い方を間違え、言葉のもつすばらしさに気付かず、言葉によって人を傷つけ、その結果、自分も傷ついてしまいます。

しかし、本来言葉は人を傷つけるものではなく、人を感動させ、人を気持ちよくさせ、人を慰め、人に勇気を与え、人に力を授けるものだ、私は思っています。ですから、今後も、自分の使っている言葉に自覚的になり、人を傷つける言葉を決して許さず、人を幸せにする豊かな言葉の使い手を目指してほしい。そうはなむけの言葉を結びました。自分の言葉を自覚し、自分の言葉に責任をもつ。来年度も、自分の言葉や表現を大切にすむひぐみっ子の姿を追い求めて、日々の授業に力を入れていきます。一年間、ありがとうございました。

## 4月はじめの学校行事

4/1(金)～4/6(水) 春季休業 4/7(木)～4/13(水) 集団登校

4/7(木) 着任式・始業式・入学式 :2～6年生 9:10 完全下校

4/8(金)～4/12(火) 全学年 短縮4校時 12:15 完全下校

4/8(金) 避難訓練

4/11(月) 朝会 身体計測 6年生

4/12(火) 朝学習 心臓検診 1年生・検査未実施の児童 学校説明会・懇談会 15:00～

4/13(水)以降の各学年の下校時刻につきましては、学校だより4月号をご覧ください。

4/13(水) 朝学習 1年生を迎える会 身体計測 2年生

給食開始←学校だより3月号では4/11～としておりましたが、正しくは4/13からです。お詫びして訂正いたします。

4/14(木) 朝学習 内科検診 2,6年生

4/15(金) 朝読書 身体計測 4年生 委員会活動(5,6年生)

## 地域訪問

4/18(月)～4/25日(月)

上記日程で、担任が地域を訪問し、各ご家庭の場所を確認させていただきます。家庭訪問はいたしませんのでご承知おきください。

なお、個人面談等を希望される方は、新年度の担任までお申し出ください。